

# 食品ロス・食品廃棄物の削減に向けた県の主な施策(H29)

資料1-1

## 実態把握・推進体制の整備

### 食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の開催（農産食品課）

予算額：1,590千円（一般財源（補助対象経費1/2）+補助対象外経費）：1,469千円、地域の魅力再発見食育推進事業費補助金（補助対象経費1/2）：121千円（予定）  
開催回数：2回（4～5月頃、11月頃の開催を予定）  
協議内容：検討会における議論や食品ロス・食品廃棄物実態把握調査の結果を踏まえて、食品ロス・食品廃棄物の削減の推進に向けた具体的な取組みの実態等について協議

### 食品ロス・食品廃棄物削減に関するシンポジウムの開催（農産食品課）

予算額：1,180千円（一般財源（補助対象経費1/2）+補助対象外経費）：857千円、地域の魅力再発見食育推進事業費補助金（補助対象経費1/2）：323千円（予定）  
開催回数：1回（富山会場9月開催）  
内容：一般県民を対象とした食品ロス・食品廃棄物をテーマとした外部講師による講演等を実施

青色の見出しの事業の予算合計額：37,800千円

③

### 食品ロス・食品廃棄物削減に関するWebサイトの開設（農産食品課）

予算額：1,155千円（地方消費者行政推進交付金）  
目的：県内食品ロス・食品廃棄物に関する情報を一元的に集約し、県民や事業者に向けて情報を発信することで、食品ロス・食品廃棄物の削減に関する意識を啓発する。  
掲載内容：富山県食品ロス・食品廃棄物の実態、県民会議の議事録、削減に向けた取組み紹介、イベント情報等

### 家庭系食品ロス・食品廃棄物の組成調査（環境政策課）

予算額：8,500千円（地方消費者行政推進交付金）の一部  
内容：焼却施設に搬入される家庭ごとの内訳や重量などの組成を調査（季節変動などを把握するため28年度から継続）  
地域：富山地区広域圏の焼却施設  
時期：春夏に2回

## 食品ロスの発生抑制

### 全県的な食品ロス等削減運動の展開（農産食品課）

予算額：2,475千円（地方消費者行政推進交付金）

①

#### 食品ロス等削減運動の愛称・標語の募集（480千円）

目的：運動の愛称・標語を考える過程で食品ロス等の削減に対する意識啓発を行う。  
対象：一般県民

②

#### 食品ロス等削減運動協力宣言事業者の募集・登録（355千円）

対象：富山県内の農水産物の生産者及び食品関連事業者（製造、流通（卸売・小売・外食））約1,000事業者を想定  
食品ロス等削減運動協力店の条件：食品ロス等の削減の取組みを1項目以上実践している店舗

⑥

#### 消費・賞味期限の近づく商品の優先購入促進キャンペーンの実施（1,640千円）

目的：消費・賞味期限が迫った商品から優先的に購入してもらえるよう消費者に働きかけるポスターやPOPを作成し、期限切れで廃棄される商品の削減につなげる。

実施方法：食品ロス等削減運動協力宣言事業者等県内の小売店の店頭において、ポスター、POP等のPR媒体を掲示

## リユース

### サルベージ・パーティのモデル開催（環境政策課）

⑨

予算額：8,500千円（地方消費者行政推進交付金）の一部

内容：楽しみながら食品ロス削減に取り組む機会を提供するため、家庭で食品ロスになりそうな食材（食べきれない食材、賞味期限が近い食材など）を利用し、おいしい料理に変身させる「サルベージ・パーティ」を県内でモデル的に開催

回数：5回程度

場所：環境イベント、関係団体の集会など

## リサイクル

### 「とやまのエコフィード」利用推進支援事業（農業技術課）

⑫

予算額：5,400千円（一般財源）

目的：食品残さをエコフィードに有効活用し、本県の飼料自給率向上を図る

内容：①エコフィード需給マッチング推進事業  
・食品製造業者等から発生する食品残さの発生量等の調査結果を基に、家畜飼料としての利用可能な残さの種類や量等を整理  
・畜産農家の利用意向調査を実施し、需給調整（マッチング）を図る  
・「とやまエコフィード利用推進協議会」（仮称）により利用拡大を推進

②エコフィード利用体制整備事業  
畜産農家等が食品残さ等をエコフィードとして利用する場合に必要な保管施設等の整備に対し支援等

## 食の健康づくり推進事業（健康課）

予算額：12,000千円（一般財源）

内容：減塩、野菜メニュー、シニアメニューなどを提供する飲食店「健康寿命日本一応援店」の募集、登録

## 食品ロス・食品廃棄物の削減のPR（生活衛生課）

予算額：500千円（一般財源）

内容：食品衛生大会において、食品ロス・食品廃棄物削減の取組みをパネル等で紹介し普及啓発を図る。  
対象：食品事業者、一般県民

## 食品ロス削減のための衛生管理手法の導入支援（生活衛生課）

予算額：1,500千円（一般財源）

内容：食品を取り扱う中小事業者に対し、説明会や個別相談を行い、HACCPによる衛生管理手法の導入を支援する。

## 家庭内食材ロス削減実践事業（農林水産企画課）

予算額：1,500千円（地方消費者行政推進交付金）

内容：冷蔵庫内の食材管理表や旬の食材を無駄なく使い切る工夫を記載した実践シートを作成し、地域の食育講座等で活用・普及を図る。

## 食品ロス削減理解促進事業（県民生活課）

予算額：500千円（地方消費者行政推進交付金）

内容：消費者団体、消費者グループの活動や消費生活出前講座などにおける、食品ロス削減のための知識の普及啓発（啓発グッズ作成）  
対象：消費生活グループ（22グループ、約100人）、講座受講見込 約1,700人

## 啓発チラシ・パンフレットの作成・配布（環境政策課）

予算額：8,500千円（地方消費者行政推進交付金）の一部

目的：家庭での食品ロス等の実態や効果的な取組み内容を幅広く周知するため、組成調査及びアンケート調査の結果を踏まえた統一的な啓発チラシ・パンフレットを作成・配布

作成部数：チラシ 20,000部、パンフレット 46,000部

配布先：環境・消費者団体、各イベントなど 等

## 食品ロス削減のアイデア募集、情報発信（環境政策課）

予算額：8,500千円（地方消費者行政推進交付金）の一部

内容：家庭での食品ロス削減を推進するため、気軽に取り組める食品ロス削減のアイデアを幅広く募集し、環境イベントで表彰。また、買い物・調理・外食での取組事例をSNS等を通じて情報発信。

## 食品ロス・食品廃棄物削減モデル活動支援事業（農産食品課）

予算額：1,500千円（一般財源）

内容：食品ロス・食品廃棄物の削減に向けたモデル活動の企画を募集し、支援することで、消費者の食品ロス・食品廃棄物の削減に対する意識を啓発する。  
対象事業：食品ロス・食品廃棄物の削減につながる3R（リユース、リユース、リサイクル）の活動を公募

## (継) 農業生産資材推進事業（肥料流通指導）（農業技術課）

・肥料生産及び販売業者からの登録・届出の対応  
・肥料生産及び販売業者への立入検査、肥料分析

## (継) 中小企業環境施設整備資金（環境政策課）

内容：廃棄物の資源化及び再生利用のために必要な施設整備等に対する融資  
(限度額：3,000万円【個別】、5,000万円【団体】、融資利率：年1.70%以内)

## (継) 産学官連携推進事業（商工企画課）

内容：環境・エネルギー分野など、成長産業分野の研究開発に対する支援  
(限度額：200万円、期間：1年間)

## (継) 再生エネルギー利用促進資金（経営支援課）

内容：再生可能エネルギーを利用した発電設備の導入に対する融資  
(限度額：1億円、融資利率：年1.15%以内 等)

# 食品ロス等削減運動を支える県の主な施策の進捗状況①

資料1-2

## ①食品ロス等削減運動の愛称・標語の募集・決定

### <目的>

県民に食品ロス等の削減に関心を持ってもらい、県民総参加で盛り上げていくため、運動の愛称・標語を募集する。

**【愛称】 とやま食ロスゼロ作戦**



**【標語】 使いきり 食べきり すっきり エコライフ**

## ②食品ロス等削減運動協力宣言事業者の募集・登録

### <目的>

食品ロス等を削減するため、食品ロス等の削減に取り組む農水産物の生産者及び食品関連事業者等を「食品ロス等削減運動協力宣言事業者」として登録するとともに、その取組みを広く紹介することで、食品ロス等削減に対する意識を高め、機運を醸成する。

<登録状況> 153件(平成30年1月31日現在)



## ③食品ロス等削減に関するwebサイトの開設

### <目的>

県内の食品ロス・食品廃棄物に関する情報を一元的に集約し、消費者や事業者に向けて情報を発信することで、食品ロス等の削減に関する意識を啓発する。

<開設日> 平成29年9月16日(土)

## ④「食品ロス・食品廃棄物削減シンポジウムinとやま」の開催

### <目的>

一般県民等を対象として、食品ロス・食品廃棄物をテーマとした外部講師による講演等を行い、県民が食品ロス等の削減について考える機会を創出し、意識啓発を行う。

<開催日・参加人数> 9月16日(土) 10:00～12:00 約180名

## ⑤食品ロス削減のアイデア募集・情報発信

### 【最優秀アイデア賞】 食材を使い切る日を作ろう。

家にあるもので料理する日を作ろう。食材を使い切ってから買い物に行こう。

### <目的>

家庭での食品ロス削減の取組みを促進するため、家族ぐるみで気軽に取り組める食品ロス削減のアイデアを幅広く募集し、優良事例を表彰するとともに、取組事例などを定期的に情報発信する。

### <アイデア募集>

- チラシ及び県ホームページで周知し、県民会議の構成団体等に案内
- 8月～9月：アイデア募集、9月：審査会、10月：表彰(とやま環境フェア)



<応募総数> 829名

### <情報発信>

- SNS等で買い物・調理・外食時の有効な取組事例や季節に応じた事例を紹介
- 8月～10月：アイデア例の紹介、11月～3月：優良事例の紹介

## ⑥消費・賞味期限の近接する商品の優先購入促進キャンペーンの実施

### <目的>

消費・賞味期限が近接している商品から優先的に購入してもらえるように消費者に啓発を行い、期限切れで廃棄される商品の削減につなげる。

### <キャンペーンの概要>

消費・賞味期限の近接した商品の購入が食品ロス削減につながることを消費者に広く周知し、理解促進を図るため、ポスター、POP等PR媒体を掲示する。

(1) 実施期間 平成30年1月15日(月)～平成30年3月31日(土)

(2) 実施店舗(協力店) 食品ロス等削減運動協力宣言事業者等県内食料品小売店 123店舗

### (3) 事業の流れ

- PR媒体を作成、協力店へ配布(県)
- PR媒体の掲示(協力店)
- アンケートの実施(協力店)

### [PR媒体] ポスター、POP等

- 食品ロスや消費期限・賞味期限の違いについて周知。
- 商品を手前から取ることを啓発。
- 県や事業者が食品ロス削減に協力して取り組んでいることを消費者に周知。
- レジ前や商品棚等に掲示できるような大きさ。



## ⑦家庭内食材ロス削減実践事業

### <目的>

県では、従来から食育推進の一環として、農林漁業体験や調理体験、生産者との交流などの活動を支援し、食に対する感謝の気持ちの醸成に取り組んできており、さらに、家庭内において旬の食材を上手に使い切る工夫を推進し、食品ロス・食品廃棄物の削減につなげる。

### <事業の概要>

冷蔵庫内の食材の管理状況や毎月2回程度の点検日を記載した実践シートを作成し、食育や消費者関係団体等の講習会やイベント等で配布し、活用を推進する。

### <実践シートの概要>

記載内容: 冷蔵庫内の食材について、点検日や賞味期限等を確認できる食材管理チェックシート

規格:A4版

作成部数: 10,000部

配布時期: 11月～



## 食品ロス等削減運動を支える県の主な施策の進捗状況②

### ⑧食品ロス等削減モデル活動支援事業

<目的>

食品ロス・食品廃棄物の削減に向けたモデル活動の企画を募集し、支援することで、事業者・消費者の食品ロス等削減に対する意識を啓発する。

<対象事業> 食品ロス等の削減につながる3R(リデュース、リユース、リサイクル)の活動、啓発活動

<募集対象者> 食品ロス・食品廃棄物の削減に積極的に取り組む団体・企業等

<支援内容> 1事業につき10万円を限度に補助(補助率10/10)

<採択件数> 4件(平成30年1月末現在)

<スケジュール> 募集:6月、8月、10月～追加募集 事業の実施:7月～3月

<具体例(採択順)>

- ・富山県食生活改善推進連絡協議会 とやま環境フェア2017への出展
- ・富山県婦人会 食品ロス啓発資料の県内家庭への配布(一部)
- ・富山県生活協同組合 一般消費者向けの食品ロス削減講演会の実施(3回)
- ・富山県栄養士会 食品ロス啓発研修会の開催

### ⑨サルベージ・パーティのモデル開催

<目的>

賞味期限切れなど食材の無駄をなくすとともに、楽しみながら食品ロス削減に取り組む機会を提供するため、家庭で食品ロスになりそうな食材(缶詰、乾物など)を持ち寄り、おいしい料理に変身させる「サルベージ・パーティ」を普及させるためのモデル事業を行う。



サンフォルテフェスティバルで開催(H29.6.24)



萩浦小学校での開催(H29.11.18)



<開催実績等>

- 第1回: サンフォルテフェスティバル(35名参加)
- 第2回: とやま環境フェア2017(27名参加)
- 第3回: 富山市立萩浦小学校(15名参加)
- 第4回: 富山経済同友会(21名参加)
- 第5回: 富山県消費者協会など(20名参加)

<参加者の声>

- ・家で残りそうな食材でも楽しく調理できた。地域でもやってみたい。
- ・新しい体験、とても有意義な時間だった。
- ・PTA行事や地域活動、知人などを行ってみたい。
- ・意外な食材の組み合わせでおいしい料理ができた。
- ・家庭でも余りものを活用したい。

### ⑩食品ロス削減理解促進事業

<目的>

現在実施している「富山県くらしのアドバイザー」による消費生活に関する講座(くらしの相談会)や「消費生活研究グループ」の自主的な活動に「食品ロス削減」をテーマに取り上げ、普及啓発を進めるため、啓発物品を作製。普及啓発にあたっては、県消費者協会と連携を図る。

<事業内容> メッセージ入り冷蔵庫用マグネットの作成(3,000個)

<配布先> 消費生活出前講座、消費生活研究グループ、各種出前講座・イベント



### ⑪啓発チラシ・パンフレットの作成・配布

<目的>

家庭での食品ロス等の実態や効果的な取組み内容を幅広く周知するため、今年度実施した組成調査やアンケート調査、県の施策などを踏まえた、さまざまな学習機会に活用できるパンフレット・チラシを作成・配布する。

<作成部数> チラシ 100,000部  
パンフレット 20,000部

<配布先(予定)> 環境・消費者団体、市町村、環境イベント 等

<スケジュール> 3月配布(予定)



チラシ(イメージ)

### ⑫「とやまのエコフィード」利用推進支援事業

<目的>

食品残さ等をエコフィードとして有効利用することにより、畜産における飼料自給率の向上が図られることから、エコフィードの生産・利用の推進に向けた取組みに支援するとともに、地域内未利用資源の有効活用を推進する。

<実施内容>

(1) エコフィード需給マッチング推進事業

- ①エコフィード発生状況調査(食品製造業者:回収率38%、72/190社)、ニーズ量調査(畜産農家:回収率72%、93/130戸)を実施。

食品事業者	種類	地域	畜種
A	豆腐粕	黒部市	乳牛
B	豆腐粕	小矢部市	鶏
C	酒粕	黒部市	乳牛



(2) エコフィード利用体制整備事業

エコフィードの利用拡大を希望する養豚農家一戸および酪農家一戸に対し、保冷庫等の施設整備支援

## 広報誌等による周知・啓発

### 1 市町村等との連携による広報の取組み

- ・平成 29 年 10 月 市町村へ 3015 運動への協力依頼文書送付
- ・平成 29 年 11 月 市町村へ広報誌の掲載を依頼  
文書、画像等のデータ送付

### 掲載実績

	掲載誌	掲載内容
小矢部市	広報おやべ 2017 年 12 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015 運動について</li> <li>・3015 運動おやべ版コースター</li> </ul>
氷見市	広報ひみ 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・県内の食品ロス等発生状況</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> <li>・賞味期限と消費期限の違い</li> <li>・3015 運動について</li> </ul>
砺波市	広報となみ 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3015 運動について</li> </ul>
南砺市	広報なんと 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015 運動について</li> </ul>
上市町	広報かみいち 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま食ロスゼロ作戦について</li> <li>・食品ロスの削減が必要なわけ</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> </ul>
立山町	広報立山 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015 運動について</li> </ul>
舟橋村	広報ふなはし 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015 運動について</li> </ul>
朝日町	広報あさひ 2018 年 1 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015 運動について</li> </ul>
新川広域圏	新川広域圏だより 2018 年 4 月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015 運動について</li> </ul>

## 2 その他の取組み

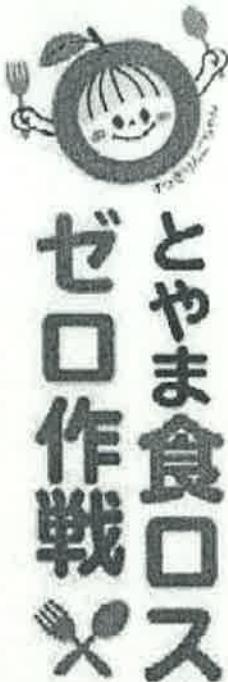
- 平成 29 年 10 月 各団体へ 3015 運動への協力依頼文書送付

### 掲載実績

	掲載誌	掲載内容
富山県	県広報とやま 2017年10月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・県内の食品ロス等発生状況</li> <li>・県民会議について</li> <li>・3015運動について</li> <li>・優先購入キャンペーンについて</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> <li>・賞味期限と消費期限の違い</li> </ul>
富山県	ふるさと夢とやま 第38号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・県内の食品ロス等発生状況</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> <li>・賞味期限と消費期限の違い</li> </ul>
富山県、富山県消費生活センター	くらしの情報とやま 2017年10・11月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・県内の食品ロス等発生状況</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> <li>・賞味期限と消費期限の違い</li> <li>・3015運動について</li> </ul>
北日本新聞	～シンプル・簡単・ラクラク～ 2018年家計簿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・県内の食品ロス等発生状況</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> <li>・賞味期限と消費期限の違い</li> <li>・3015運動について</li> <li>・使いきりレシピ</li> </ul>
北日本新聞	2018年1月5日朝刊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・県内の食品ロス等発生状況</li> <li>・家庭・外食時にできること</li> <li>・賞味期限と消費期限の違い</li> <li>・3015運動について</li> </ul>
富山県商工会議所連合会	商工とやま (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて(特集)</li> </ul>
富山県商工会連合会	商工会とやま 2018年4月号 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスについて</li> <li>・3015運動について</li> </ul>

・出前県庁等講演実績 35回(2/20現在)、今後6回実施予定

使いきり・食べきり・すっさり・Hコラム



# とやま食ロス ゼロ作戦

【問合せ】

富山県農産食品課

☎ 0761-444-3282  
☎ 74-8106

観光交流・女性応援課

毎月30日と15日に冷蔵庫などをチェックし食材を使いきる。

## ●消費期限と賞味期限の違い

### 消費期限

品質の劣化が早い食品に表示されている「安全に食べられる期限」。それを過ぎたものは、食べないほうが安全です。

### 家庭・外食時にできる 食品ロスを減らす取り組み

食品ロスは、食品の生産から消費までの各過程において発生し、削減するためには幅広い関係者の理解と協力が必要です。

食べ物への敬意・感謝の気持ちを大切に、一人ひとりが意識を変えて、削減のためにできることから始めましょう。

## 県内の状況

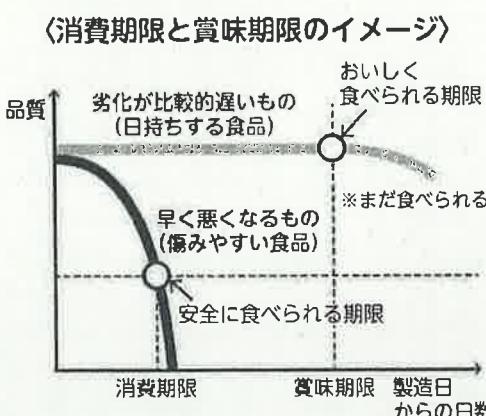
平成28～29年度にかけて県が行つた実態把握調査では、県全体の食品廃棄物の量は17万トン、うち食品ロスは4・3万トンという推計結果になりました。

このうち、家庭系の実態調査結果では、主な食品ロスの内訳として「手付かず食品」が69%、「食べ残し」が31%と推計され、全国に比べて手付かず食品が多いという傾向がみられました。

家庭・外食時にできる  
「消費期限」と「賞味期限」の違い

- 買いたい物の見直し（買いすぎない、いを理解する。）
- 必要な時に必要な分だけ購入する。（工コクツキング（料理を作り過ぎない。食材を使い切る。））
- 食べきれる量を注文し、残さず食べる。

・3015（さんまるいじい）運動の実践



## ●3015運動とは

### ①「使いきり3015」

立山の標高3015mにちなみ、30と15をキーワードにした富山型の食品ロス削減運動。

毎月30日と15日に冷蔵庫などをチェックし食材を使いきる。



## 4Rの取り組みを

食べ物への敬意・感謝の気持ちを忘れず、4R（※1）+R（リスペクト※2）を意識し、できるところから始めましょう。

※1 リデュース（発生抑制）、リサイクル（再生利用）、リユース（有効活用）、リユース（再生利用）

※2 敬意

## 小矢部市制作コスター

食品ロス削減にご協力を!

さんまるいちご

## 3015運動

宴会の開始後30分と終了前15分は  
自分の席で料理を楽しみましょう。  
「帰るときには 食べのこしそう」



小矢部飲食店組合・小矢部市・津沢飲食店組合  
小矢部市環境保健衛生協議会・小矢部食品衛生協会

食品ロス削減にご協力を!

さんまるいちご

## 3015運動

宴会の開始後30分と終了前15分は  
自分の席で料理を楽しみましょう。  
「帰るときには 食べのこしそう」



小矢部市環境保健衛生協議会・小矢部食品衛生協会・小矢部市・津沢飲食店組合

## 食品ロス削減を目指して!!

食品ロスを削減するため、「3015(さんまるいちご)運動」を富山県と共に展開します。

「3015運動」とは、立山の標高3015mにちなみ、30と15をキーワードにした富山型の食品ロス削減運動です。

**使いきり3015** 毎月30日と15日に、冷蔵庫等をチェックして食材を使いきる。

『期限が近い食品は、早めに使いきりましょう!』

**食べきり3015** 宴会の開始後30分と終了前15分に食事を楽しむ時間を設定し料理を食べきる。

『幹事さんは時間になつたら呼びかけましょう!』

## 食品ロス削減にご協力を!!

「3015運動」に取り組むため、「おやべ版コースター」を作成しました。

組合加入飲食店でみかけたら、さっそく「食べきり3015」を実践してみましょう。

『帰るときには、食べのこしそう。』

問い合わせ 生活協働課 ☎ 67-1760 内線754

広報おやべ(2017年12月号)

10

# 食品ロス等の削減に向けた県内の取組事例

取組主体	考えられる取組み	団体等名称	県内の取組事例	凡例:【新】新規の取組み 【検】検討中の取組み 【継】継続の取組み
生産者	・農林水産物の栽培技術の向上 ・需要予測の向上 ・規格外品の活用	富山県農業協同組合中央会	【継】技術力アップによる廃棄量の削減 【継】規格外品を加工品へ利用	
		全国農業協同組合連合会富山県本部	【継】技術力アップによる廃棄量の削減 【継】規格外品を加工品へ利用	
		富山県漁業協同組合連合会	【継】鮮魚や加工品向けとして取引されない魚を肥料、飼料の原料として提供 【継】魚食文化の普及（魚のさばき方教室の開催）	
		JA富山県女性組織協議会	【継】技術力アップによる廃棄量の削減 【継】規格外品を加工品へ利用	
製造業	・需要予測精度向上 ・製造ミスの削減 ・消費・賞味期限の適切な設定	(一社)富山県食品産業協会	【新】会員企業を対象とした食品廃棄物等の発生量や商習慣の実態等に関する調査を実施 【新】商習慣や食品ロスの現状に関するヒアリングへの協力 【継】協会誌に県の食品ロス等削減に関する取組みを掲載して周知・啓発	
流通	卸売	・需要予測の精度向上 ・配送時の汚損削減	富山県青果卸売市場連合会	【検】肥料化の再生利用を行う施設があれば、食品残さの提供を検討
	・需要予測の精度向上 ・売れ残りの削減	富山県水産物商業協同組合連合会	【新】団体内部等における3015運動実施の協力依頼 【継】小容量販売、バラ売り、総菜等の値引き販売の実施	
		富山県生活協同組合連合会	【新】団体内部等における3015運動実施の協力依頼 【新】消費・賞味期限近接商品優先購入促進キャンペーンへの協力 【検】県内におけるフードバンク活動実施団体と交流を行い、生協連としてできることを提案 【継】会員協同組合を対象に食品ロス削減に関する学習会を開催 【継】小容量販売、バラ売り、総菜等の値引き販売の実施 【継】売れ残りによるロスを出さないため、データ（天候、曜日、時間帯等）を活用した仕入れの実施 【継】青果物パックセンターの不良品を減らすよう、生産者や取引業者に働きかけ	
		富山県米穀小売商業組合	【継】粗選機から弾かれた米や米ぬかを加工食品や肥料、飼料の原料として販売	
外食産業	・需要予測精度向上 ・調理ロス削減 ・消費者に対する完食の推奨	日本チェーンストア協会	【新】消費・賞味期限近接商品優先購入促進キャンペーンへの協力 【継】飲料・賞味期間180日以上の菓子の納品期限の緩和 【継】需要予測による仕入量の調整	
		富山県生活衛生同業組合連合会	【継】飲食関係組合加盟店での小盛メニュー等の提供	
	・需要予測精度向上 ・調理ロス削減 ・消費者に対する完食の推奨	富山県ホテル・旅館生活衛生同業組合	【新】宴会幹事との打合せによる3015運動の協力依頼 【新】3015運動の提案 【継】料理提供のタイミングの配慮	
		富山県商工会議所連合会	【新】広報誌による食品ロス、3015運動の周知	
消費者（県民）	・会員への周知・啓発	富山県商工会連合会	【新】広報誌による食品ロス、3015運動の周知	
		(公社)富山県栄養士会	【新】研究発表会に向けて傘下の栄養士会の職域事業部が「食品ロス削減」をテーマに調査、研究中 【継】機関紙、啓発チラシを活用した普及啓発 【継】生徒の買い物実習において、消費・賞味期限が近い商品から購入するよう指導	
		(福)富山県社会福祉協議会	【継】事業所内職員を対象にフードドライブを呼びかけ、収集食品を生活自立支援センターの相談者へ配布	
		富山県PTA連合会	【検】県PTA連合会や単位PTAの広報紙を活用した周知・啓発 【新】懇親会等で3015運動の協力依頼	
消費者（県民）	・手付かず食品の削減 ・外食時の食べ残しの削減	富山県環境保健衛生連合会	【新】食品ロス対策を今年度の重点事項とし、各市町村協会に取組みを働きかけ 【新】小中学校を対象とした「環境に関する壁新聞・ポスター募集」事業の内容に、「食品ロス」問題を加えて募集 【新】食品ロス等削減県民運動の愛称・標語募集の事業について、富山市内の小学校や各市町村事務局に周知	
		富山県消費者協会	【新】食品ロスに関するアンケートの実施	
		富山県食生活改善推進連絡協議会	【新】食品ロス削減対策に関する講演や講座の開催及び調理実習（ベジプロスの調理・試飲・効用・3010、3015運動の普及他） 【新】学生（高校生・専門学校生・大学生）～30代、壮年・高齢者を対象にした食育推進事業で食品ロス削減を普及啓発 【新】今まで捨てていた食材を使った料理をもう1品加え、住民への普及啓発（エコクッキングの実施） 【新】小学生親子料理コンクールの実施（食品ロス削減料理の募集・審査・表彰・開催地の広報に掲載他） 【新】各イベント（とやま環境フェア・健康と長寿の祭典・市町村のフェスティバル等）において「食品ロス削減」をテーマとしたPRブースの出展及び普及啓発（食品ロス削減料理の展示） 【継】地域住民や各事業所職員に対する普及啓発の実施（講義及び調理実習・レシピ集・啓発チラシ等を作成・配布・食品ロス削減クイズ）	
		富山県婦人会	【新】定期的な冷蔵庫チェック、食材の使い切り（毎月30日、15日）や宴会時における3015運動実施を呼びかけ 【新】買い物方法の見直し（必要な量だけ購入するため、事前に在庫品をチェック）を呼びかけ 【新】サルベージ・パーティの開催（県との共催） 【継】機関紙、啓発チラシを活用した普及啓発	

## 食品ロス等の削減に向けた県内の取組事例

取組主体	考えられる取組み	団体等名称	県内の取組事例	凡例:【新】新規の取組み 【検】検討中の取組み 【継】継続の取組み
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロス等削減の機運醸成</li> <li>・周知啓発</li> </ul>	富山市	<p><b>【新】</b> 富山環境フェアへのブース出展  <b>【新】</b> 市主催等のイベント時にフードドライブを実施し、収集食品を母子家庭支援団体や被災地支援団体等に寄付  <b>【継】</b> おいしいとやま食べきり運動の展開  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	
		高岡市	<p><b>【新】</b> 市民団体との連携事業（30・10運動推進の三角柱制作等）の実施、大規模事業者への食品ロス関連のアンケート実施  <b>【継】</b> 廃食用油を資源物として回収、再資源化  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	
		魚津市	<p><b>【新】</b> 啓発チラシの全戸配布  <b>【新】</b> 学校給食の残食率を各学校に掲示して意識啓発  <b>【新】</b> 食生活改善推進連絡協議会が作成した食品ロス抑制効果のあるレシピを講習会・ケーブルTVを通じて紹介  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	
		氷見市	<b>【新】</b> 広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発	
		滑川市	<p><b>【新】</b> 啓発チラシの全戸配布（滑川市連合婦人会）  <b>【継】</b> 生ゴミ処理機の購入費補助</p>	
		黒部市	<b>【継】</b> 廃食用油を資源物として回収、再資源化	
		砺波市	<p><b>【新】</b> 広報誌による3015運動の周知啓発  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	
		小矢部市	<p><b>【新】</b> 3015運動を呼びかけるコースターを制作し、市内飲食店へ配布  <b>【新】</b> 広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発  <b>【新】</b> 夏休みの応募作品として食品ロス削減啓発ポスター・壁新聞を募集  <b>【新】</b> 小矢部食品衛生協会へ食品ロス対策助成  <b>【検】</b> 啓発チラシの全戸配布  <b>【継】</b> 食育の推進  <b>【継】</b> 生ゴミ処理機の購入費補助</p>	
		南砺市	<p><b>【新】</b> 広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発  <b>【検】</b> 市内一般家庭の可燃ごみの組成調査について、平成30年度以降の実施を検討中  <b>【検】</b> 2学期に福野小学校6年生を対象に食品ロスに関する授業を実施  <b>【継】</b> 食育の推進  <b>【継】</b> 生ゴミ処理機の購入費補助</p>	
		射水市	<p><b>【新】</b> 地球温暖化防止活動の一環で夏休みの応募作品として、食品ロス削減啓発ポスター・壁新聞を募集  <b>【新】</b> 出前講座のメニューに「食品ロス・食品廃棄物の削減」を追加し普及啓発  <b>【新】</b> 30・10運動の啓発用チラシとコースターを市内の飲食店に使用してもらい、お客様に対して食べ残し削減を周知啓発</p>	
		舟橋村	<b>【新】</b> 広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発	
		上市町	<p><b>【新】</b> 広報誌による食品ロスの周知啓発  <b>【継】</b> 小中学生を対象に「かみいち食べきるゾウ運動」の実施</p>	
		立山町	<p><b>【新】</b> 広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発  <b>【継】</b> 町内の学校給食、保育所、役場食堂等から食品残さを回収し、堆肥にして販売  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	
		入善町	<p><b>【継】</b> ゴミの分別に関する出前講座等で食品ロス削減の周知・啓発  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	
		朝日町	<p><b>【新】</b> 広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発  <b>【検】</b> 町内の飲食店に対し、お客様に対する食べ残し削減の周知啓発の協力依頼  <b>【継】</b> 規格外を活用した商品開発への補助  <b>【継】</b> 食育の推進</p>	